

登別市多文化共生推進事業

令和6年度登別市中学生サイパン派遣交流事業 応募要領

この事業は、登別市の中学生を多文化共生の先進地であるサイパン市（北マリアナ諸島自治連邦区）に派遣し、海外の先住民の歴史や文化、取組についての理解を深めることにより、アイヌ文化の継承や多文化共生社会づくり等を担う人材を育成することを目的に登別市が実施するものです。

1. 事業の内容

- (1) 訪問都市：アメリカ合衆国自治領北マリアナ諸島自治連邦区サイパン市
- (2) 派遣時期：令和7年1月5日（日）から1月10日（金）まで（5泊6日間）
- (3) 研修内容：チャモロやカロリニアンをはじめとした先住民族の文化や尊厳を尊重し、独特な多文化が共存している北マリアナ諸島の現状や歴史、取り組みについて体験し、学習します。現地では、先住民文化の体験やチームビルディングメニューを通じ、先住民文化に対する理解を深めます。
- (4) 国内研修：オリエンテーション、事前研修3回、事後研修3回、帰国報告会等を予定しています。事前研修では、アイヌの文化や歴史、サイパン市の多文化共生に関する歴史や取組等について学習します。事後研修では、現地で体験した内容を広く市民にフィードバックするための振り返りと報告書の作成、及び、帰国報告会の準備を行います。

2. 派遣する人数（最大）

登別市内の中学校から5名、北海道登別明日中等教育学校前期課程から1名、引率者2名、登別アイヌ協会等から1名　合計9名

※応募が少なく、派遣する生徒が3名未満となった場合、本事業を中止します。

3. 応募要件

- (1) 派遣日程に耐えうる健康を維持できること。
- (2) 協調性に富み、団体行動に適応できること。
- (3) 保護者の同意が得られること。
- (4) 事前研修、事後研修、帰国報告会等に参加できること。
- (5) 過去に登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流事業による派遣歴がないこと。

4. 事前研修、事後研修、報告会について

出発前の事前研修では、派遣先の多文化共生に関する歴史や取組等について、座学で学習します。オリエンテーション等では、簡単な英会話の勉強も行います。

帰国後の事後研修では、派遣先で見聞きしたことや感想などをまとめた報告書を作成するとともに、帰国報告会の準備を行います。

帰国報告会では、派遣先で学んだことや経験したことを発表・報告します。

5. 派遣者の決定方法

【登別市内の中学校の決定方法】

- (1) 応募者が5名までの場合、抽選を行わず決定します。
- (2) 応募者が5名を超えた場合、各中学校1名の「学校枠」を採用し、「学校枠」を超えて応募があった中学校は抽選を行い決定します。
- (3) 応募者がいなかった中学校がある場合は、学校枠を超えた中学校にその枠を振り分けます。なお、学校枠を超えた中学校の応募者の総数が、応募者のいなかった学校の総数を超えた場合は、抽選の上、派遣者を決定します。
- (4) それでもなお、中学校からの応募が5名に満たない場合、北海道登別明日中等教育学校前期課程からの応募者の中から、定員を満たすまで抽選により決定する。

【北海道登別明日中等教育学校前期課程の決定方法】

- (1) 応募者が1名の場合、抽選を行わず決定します。
- (2) 応募者が2名以上の場合、抽選により決定します。

6. 申込期限・申込先

2024年11月1日（金）までに、下記 QR コードまたは URL より申込をしてください。

※多数の応募があったときは、抽選となり、別途抽選日をお知らせします。

※申し込み後2、3日以内に受付完了メールを送付します。メールが届かない場合は、お手数ですが企画調整グループまでご連絡してください。

(URL:<https://www.city.noboribetsu.lg.jp/article/2024093000028/>)



7. 自己負担額 約160,000円（渡航に係る費用の2割程度を予定）

●自己負担額に含まれるもの

往復航空運賃・空港税・現地での移動に係る費用・ホテル代

●自己負担額に含まれないもの

パスポート取得経費・海外旅行傷害保険・食費の一部など

※各ご家庭でご用意していただきます。

●その他

- ・自己負担額につきましては、渡航前に開催する保護者説明会でご案内する指定口座に一括納付いただきます。
- ・派遣者の決定後に派遣辞退をすると、キャンセル料が発生する場合があります。
- ・為替レートにより変動する可能性があります。

8. その他

登別市は、帰国後、派遣生徒が国際交流に積極的に参加できるよう行事等の情報を提供します。

申し込み・問い合わせ先

〒059-8701 登別市中央町6丁目11番地

登別市役所 総務部 企画調整グループ 担当：原田・黒井・蔭（しょう）

電話：0143-85-1122 メール：kokusai@city.noboribetsu.lg.jp

時間：午前9時から午後5時30分まで（土・日曜日、祝日を除く）

登別市多文化共生推進事業

令和6年度登別市中学生サイパン派遣交流事業

(主催 登別市)

5泊6日の海外研修

参加者を募集します。

サイパンの基礎



INFO 1

北マリアナ諸島 サイパン市

直行便で日本から3時間半、日本から最も近い英語圏、アメリカ自治領のサイパン島です。2006年、登別市とサイパン市が友好都市を締結しました。

白い砂浜と透き通った海が広がっており、サンゴ礁（ラグーン）に囲まれたリゾート地であり、観光産業が最も盛んでいます。

INFO 2

Håfa Adai. (ハファダイ)

マリアナ諸島先住民チャモロのチャモロ語「こんにちは」の意味です。チャモロは、スペイン語の「刈り上げた」や「はげ」という意味を表す言葉です。

サイパン市内の中学校に訪問し、中学生同士によるチャモロとアイヌの異同について学習します。

独特の民族衣装、食事、言語、文化、、、



INFO 3

島内歴史 & 文化ツアー

今回の事業は多文化共生体験・学習プログラムを中心に取り組むので、伝統カヌー制作の見学や乗船体験を行います。また、サイパンには歴史的な遺跡や博物館があり、島内を巡りをサイパンの歴史について学習します。

INFO 4

自然体験 & マーケット

人気の離島に自然体験プログラムがあり、平均気温は27℃熱帯海洋性気候の環境にて清浄で細塵が少ない空気を呼吸します。もちろん、日焼け止めは必須、、、

ビーチロード沿いの広場で地元人気のストリートマーケットが木曜日の定番。レストランや民芸品が並んでおり、日本の屋台とは何が違うだろうなあ。。。



サイパン島へ

派遣期間 2025/1/5(日)
～ 1/10(金)



費用

生徒一人当たり

約 **16** 万円

※為替レート等により変動
する可能性があります。



仮プログラム



- ・サイパン島内歴史&文化ツアー
- ・伝統カヌー制作見学及び歴史説明
- ・乗船体験プログラム
- ・サイパン市内の中学校訪問、
サイパン市役所訪問
- ・ストリート マーケット見学
など

常夏の島の子どもたちに雪を

北マリアナ諸島サイパン市と友好関係を結ぶきっかけになったのは当時のサイパン市長の「こどもたちに雪を見せてあげたい!」という思いからでした。平成18年に登別市と友好都市を結んでからは、サイパン市の中学校から訪問団が訪れ、市内の中学校と交流するなど友好関係を築いてきました。

そんな心優しいサイパン市で多文化共生について一緒に勉強しましょう!



Designed by Freepik

多文化共生と登別市

2019年には「アイヌ新法」が施行され、隣町の白老に国立アイヌ博物館「ウポポイ」がオープンしました。登別でもアイヌの伝統や文化を身近に感じる機会が多くなってきているでしょう。みなさんには、アイヌの誇りや文化が尊重される社会づくりについて一緒に考えていてもらいたいと思っています。ぜひ参加ください!

お問合せ

☎: 0143-85-1122

✉: kokusai@city.noboribetsu.lg.jp

登別市総務部 企画調整グループ



お申込み

11/1 (金) まで



詳細については、実施要領をよく読みご応募ください。